

News Release

2007年10月2日
報道関係者各位

株式会社チェンジビジョン

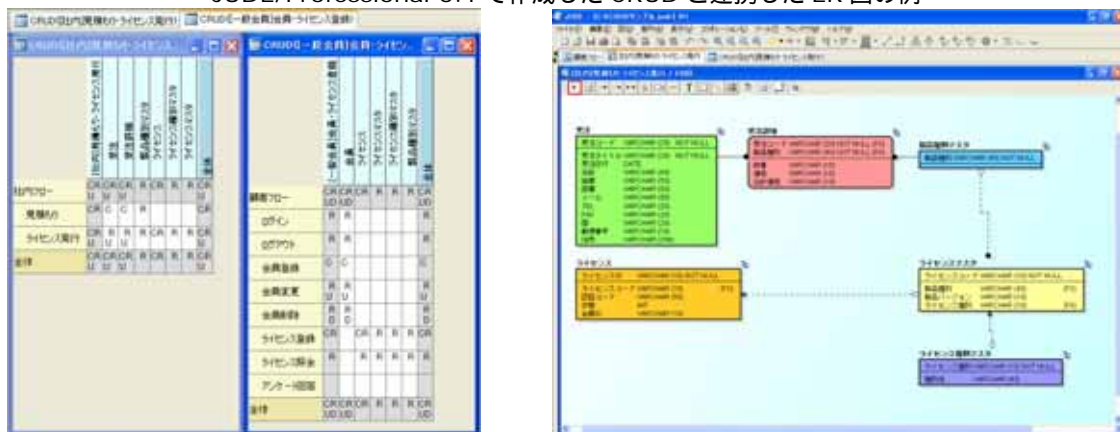
チェンジビジョン、新たに CRUD をサポートし、システム設計の現場を強力に支援 ～システム設計支援ツール JUDE/Professional 5.1 をリリース～

株式会社チェンジビジョン（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平鍋健児、以下：チェンジビジョン）は、本日、上流工程のサポート強化へつながる CRUD を搭載した、システム設計支援ツール JUDE/Professional の新バージョン 5.1 をリリース致しました。

新たにサポートを開始した CRUD は、業務データの生成(Create)・参照(Read)・更新(Update)・削除(Delete)が、どの業務プロセスで行われるかを把握する表です。業務フローやユースケース図でプロセスモデルを、ER 図でデータモデルを作成し、双方を縦横軸にマトリクス(表)として CRUD を作ることで、上流の分析・設計工程を強力にサポートします。JUDE/Professional は、UML^{*1} モデリングツールの枠を超え、業務フロー、マインドマップ^{*2}、ER 図を一つのツールで描画可能なシステム設計支援ツールで、今回、プロセスモデルとデータモデルの交点として CRUD の生成・編集機能を実現しました。

新機能の実現により、JUDE/Professional は UML、ER 図、業務フロー、CRUD とシステム設計に必要な機能を幅広くサポートし、システム設計開発現場を強力に支援するツールへとさらに進化しました。

JUDE/Professional 5.1 で作成した CRUD と連携した ER 図の例



JUDE/Professional 5.1 製品概要

<主な追加機能>

- ・ CRUD の生成・編集・出力
 - CRUD の生成、機能軸・モデル軸の編集
 - CRUD の Excel ファイル出力、全 CRUD 統計レポートを Excel ファイルへ出力
- ・ フローチャートと UML の連携
 - フロー要素からユースケースを作成 / レーンからアクターを作成
- ・ 図要素へのグラデーションと影の設定 / 背景へのグラデーションの設定
- ・ JUDE-API の拡張
 - CRUD の API を公開、ハイパーリンクの取得メソッドを追加、パーティションの縦横識別メソッドを追加
- ・ 別名・物理名・ユースケース記述を検索対象に追加
- ・ CSV 出力の操作一覧の対象にサブシステムを追加
- ・ ER 図、クラス図、シーケンス図、コミュニケーション図、配置図の改善
- ・ マージの改善（同じシグネチャの操作をマージ）

News Release

< 推奨環境 >

CPU : Pentium 700MHz 相当以上

メモリ : 256MB 以上 (512MB 以上推奨)

ハードディスク : 128MB 以上の空き容量 (Java SDK 及び JUDE インストールと動作に必要な容量)

OS : Windows2000 SP1 以降 / WindowsXP Professional / WindowsXP Home / Windows Vista

Java 環境 : J2SE1.4.1_07 以降または J2SE1.4.2_05 以降、JDK5.0

< 価格 > 29,400 円 (税込み) / 1 ユーザーライセンス

< 販売開始日 > 2007 年 10 月 2 日 (火)

【株式会社チェンジビジョンについて】 <http://www.change-vision.com/>

2006 年 2 月 22 日、UML モデリングツール「JUDE」及びプロジェクト見える化ツール「TRICHORD」をビジネス基盤とするプロダクトベンダーとして設立。2つの製品ラインとプロジェクト・ファシリテーションで、システムとプロジェクトを見える化し、ソフトウェア開発の革新、知的生産革新を実現する。

本件に関するお問い合わせ先： 株式会社チェンジビジョン セールスマーケティング部 JUDE 担当

TEL : (03)3349-5255 Mail : info@change-vision.com

[本社] 〒163-0434 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 34 階

*1 : UML (Unified Modeling Language) とは、米国 OMG (Object Management Group) によって標準化されているビジュアルモデリング言語です。世界標準の記法で、ソフトウェアの構造と振る舞いを視覚化します。

*2 : マインドマップ (MindMap) は、1960 年代の後半にトニー・ブザン氏によって発案された、「脳の記憶の仕組みに沿ったノート法」であり、アイデアを広げる発想・思考支援ツールとしても優れています。